

令和8年度（第25回・第26回） 「国民保護CRテロ初動セミナー」募集要項

1. 目的

CBRNEテロ事案において、特に迅速な現場活動と関係機関間の連携が求められる放射線テロ、化学テロ、爆発物テロの事案における初動対応で、関係各機関の活動や役割分担の共通理解を深め、現地調整所での活動の演練を行うことにより、当該事態対処能力の向上を図ることを目的としています。

2. 対象者

消防、警察、自衛隊、海上保安庁、地方自治体の危機管理・防災・国民保護担当者、医療関係者等の現地調整所に関わる初動対応要員を対象とします。

3. 募集人員、研修期間及び申込期間

回数	定員	研修期間（3日間）	申込開始日	申込締切日*
第25回	各 24名	11月11日(水)～11月13日(金)	4月1日(水)	9月27日(日)
第26回		12月16日(水)～12月18日(金)		10月28日(水)

***応募状況により、申し込み締切日を早めさせていただく場合がございます。**

量子科学技術研究開発機構(QST)のホームページ「研修生募集」の案内をご確認下さい。

<https://www.qst.go.jp/site/kenshu/39349.html>

※諸般の事情により、開催内容や日程等が変更又は開催中止になる可能性があります。変更の場合にはQSTのホームページに掲載するとともに、既に申し込まれた方には電子メールにてお知らせいたします。

4. 実施場所

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 原子力防災推進部人材育成・研修課 研修棟

〔交通：JR総武線稲毛駅東口より徒歩約10分〕

5. 研修科目

QSTのホームページにてご確認ください。

【研修の特徴】

- ① 放射性物質、化学物質、爆発物によるテロに関する事象全般を扱う講義
- ② 現地調整所のあり方、実践についての講義
- ③ 国民保護法令、国民保護訓練に関する講義
- ④ 放射性物質、化学物質、爆発物によるテロを想定し、現地調整所のあり方の観点をふまえたグループ討議による机上演習

⑤ 許可線源、放射線測定器を用いた実習

6. 受講料

40,700円（消費税込） ※銀行振込みでの納付となります。

7. 受講申込み

- (1) QSTのホームページ《[研修課程Web申し込みフォーム](https://forms.office.com/r/P7HGBzMvY3)》よりお申し込み下さい。
<https://forms.office.com/r/P7HGBzMvY3>



※Webでお申し込みができない場合は下記メールアドレスまでご連絡をください。

E-mail : kenshu@qst.go.jp (放射線医学研究所 原子力防災推進部人材育成・研修課)

※以下の点にご注意下さい。

- E-mailアドレスは添付ファイルの受信可能なもの（PC・スマートフォン等）をご記入下さい。ドメイン指定受信をされている場合には、@qst.go.jpのドメインを受信できるよう、設定をお願いします。
- 控えとして《お申し込み内容》画面を各自で印刷し保管して下さい。
- 《送信》ボタンを押して申し込みが完了すると前画面へ戻ることはできません。
- 自動送信メール《「第〇〇回 国民保護CRテロ初動セミナー」受講申し込みを受け付けました》が届かない場合は、「12. お問い合わせ先」までご連絡をお願いします。

- (2) **同一組織から複数名申し込まれる場合は、まとめてのお申し込みは受け付けいたしませんので、申し込み者ごとに【Web申し込みフォーム】への入力をお願いします。なお、必ず【受講理由】欄に受講理由及び推薦順位を《推薦順位〇位》と記載して下さい。**

8. 受講決定と通知

- (1) 申込者多数の場合には厳正な選考の上、受講者を決定させていただきます。
- (2) 研修開講日の原則3週間前までにご本人（必要に応じ所属長）宛に結果を郵送します。
また、受講に必要な書類を同封します。研修開講日の3週間前を経過後も結果通知と書類が届かない場合は、「12. お問い合わせ先」までご連絡下さい。
- (3) 受講決定後でも社会通念上不適当と認める事由がある場合には、受講決定を取り消すことがあります。

9. 修了証書の授与

所定の研修時間を履修された方には、修了証書を授与します。

10. 宿泊施設の利用

- (1) 申し込み時に、QSTの宿泊施設（個室）利用の有無を選択の上、ご利用を希望される方は、チェックイン・チェックアウトの希望日をご記入下さい。

- 宿泊利用可能な最長期間は、研修開講日前日 15 時から閉講日翌日の朝 9 時までです。
 - 部屋数に限りがありご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。
- (2) 宿泊施設に食堂はありません。昼食は重粒子治療推進棟 1F 食堂のご利用が可能です。朝食・夕食は近隣のコンビニ、レストラン等をご利用ください。
- (3) Q S T の敷地内は全面禁煙ですので、ご協力をお願いいたします。
- (4) 宿泊料金（宿泊する棟により料金が異なります）

泊数	宿泊料金（消費税込）
2泊 3日	7,800円 又は 8,000円
3泊 4日	10,200円 又は 10,500円
4泊 5日	12,600円 又は 13,000円

※クレジットカード又は交通系ICカードでのお支払いのみとなります。
現金でのお支払いはできませんのでご注意ください。

1 1. 受講取り消しと返金

- (1) 応募を取り消される場合は、お早めに「1 2. お問い合わせ先」までご連絡下さい。
- (2) **受講決定通知後の申込の取り消しには「辞退届」の提出が必須となります。**なお、**研修開講日 2 週間前を経過して取り消される場合には、原則、受講料を全額ご請求させていただきますので、予めご了承ください。**
- (3) 納付された受講料は、当方の都合で研修を中止する場合を除き、原則返却致しません。

1 2. お問い合わせ先

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川 4 丁目 9 番 1 号
 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
 放射線医学研究所 原子力防災推進部人材育成・研修課
 Tel : 0 4 3 - 2 0 6 - 3 0 4 8 (ダイヤルイン)
 E-mail : kenshu@qst.go.jp

申し込みにおける個人情報の取り扱いについて

申し込みにご記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、Q S T の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 受講生への緊急連絡のため
- ② 講師への情報提供のため（職務内容、専門性など）
- ③ 研修終了後のフォローアップのため
- ④ その他研修業務の遂行のため

原子力防災推進部人材育成・研修課が取り扱う皆さまの個人情報に関する問い合わせ先
 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
 放射線医学研究所 原子力防災推進部人材育成・研修課
 E-mail kenshu@qst.go.jp Fax : 0 4 3 - 2 5 1 - 7 8 1 9